研究テーマ：高専間の大容量教育コンテンツ配信実験（1/2）

（プロジェクト番号 JGN2-A17020）

研究機関：　高知工業高等専門学校、松江工業高等専門学校、
米子工業高等専門学校、（株）電通国際情報サービス

研究の概要：

高専間において、大容量の教育関係のコンテンツ配信実験を行う。

- e-Learning教育コンテンツの配信実験
- ビデオサーバによるビデオの配信実験
- IPv6ビデオサーバによるビデオの配信実験
- DVやHDVによる遠隔講演の実験
- DVやHDVによる遠隔会議の実験

実験の実施状況：

高知工業高等専門学校、松江工業高等専門学校、米子工業高等専門学校の3高専で、大容量の教育関係のコンテンツ配信実験を行う。

初めての遠隔講演の実験として、高知工業高等専門学校で2006年1月20日に開催された第2回e-Learning創造性教育セミナー（主催：高知工業高等専門学校　http://www.kochi-ct.ac.jp/　、現代GPプロジェクト　http://gp.kosen-it.jp/）を、松江工業高等専門学校、米子工業高等専門学校にJGN2で配信した。

高知高専と松江／米子高専を結んでの取り組み

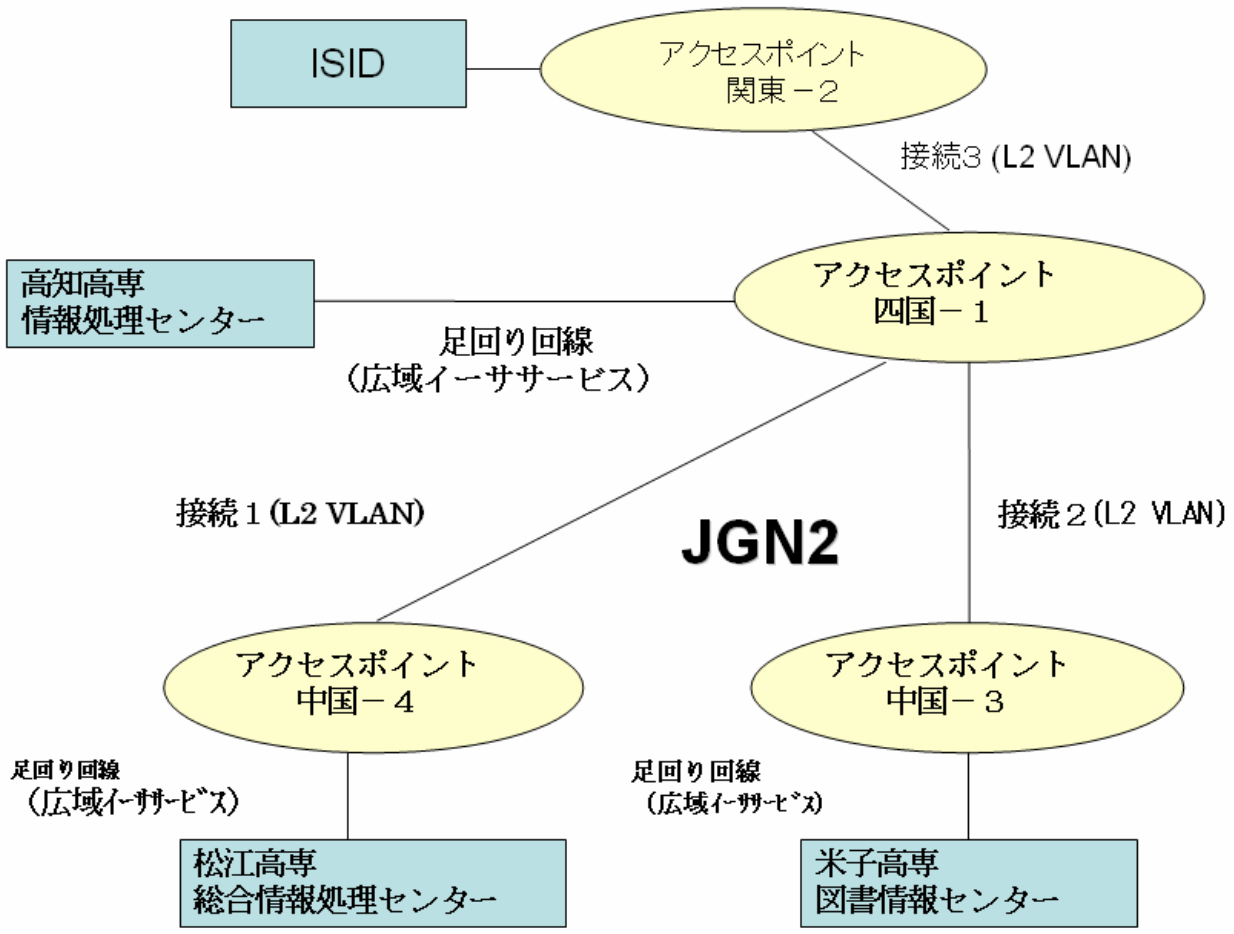
高知高専で開催されたNASAのティーマン博士の
講演会（2006年1月20日）をJGN2を使って
松江高専と米子高専と結び遠隔講演を実施

研究テーマ:高専間の大容量教育コンテンツ配信実験(2/2)

(プロジェクト番号　JGN2-A17020)

研究機関:　高知工業高等専門学校、松江工業高等専門学校、
米子工業高等専門学校、(株)電通国際情報サービス

実験機器構成:



研究開発成果:

平成18年度に、高知高専を会場に、DVビデオによる松江高専、米子高専との遠隔講演を2回実施し、成功させることができた。講演会場は、高知高専・図書館・視聴覚室で、のべ200名の学生が参加した。このような遠隔講演は、大変教育効果が高いことがわかったので、常時実施できるような体制について今後検討していきたい。

プロジェクトのアピールポイント:

DVによる4地点テレビ会議システムを使った遠隔講演を実施した。このシステムが広く普及することにより、教育だけでな様々な応用が考えられるので、社会的な効果は大きいと考えられる。

プロジェクトの自己評価:

DV での遠隔講演の実施は準備段階を含め計画通り進めることができた。